

## 介護職における ケアリーダーの資質と技能に関する研究

近年、ユニットケアやグループホームケアなどの小グループ単位でのケアが介護労働現場で普及するようになり、現場ではまとめ役であるリーダー格の介護職員の必要性が指摘されている。また、ケアリーダーとして備わっていなければならない資質や技能について、これまで具体的に検討されてこなかった。

そこで本研究では、スタッフマネジメントという視点を取り入れ、小規模施設などの現場において必要とされるケアリーダーの資質と技能を明らかにし、そのような資質等を調べるチェックリストと人材育成プログラムの試案を2年計画で作成することにした。

初年度は、ヒアリング結果を考慮してチェックリスト素案を作成し、「中堅の責任者的な立場の人」を対象にアンケート調査を実施し、分析をした。

### 研究委員会

(主 査)	安 藤 孝 敏	横浜国立大学教育人間科学部 助教授
(委 員)	篠 原 正 治	(社福)横浜長寿会 理事長
	小 川 泰 子	(社福)いきいき福祉会 副理事長
	西 森 秀 明	高齢社会施策研究所 所長
	宮 前 史 子	東京都老人総合研究所 客員研究員

### 目 次

【 A 4 判 122 頁 】

- 第1章 研究概要
- 第2章 介護職におけるケアリーダーについて
- 第3章 平成 17 年度の調査概要と結果
- 第4章 まとめ

### アンケート調査の実施方法

調査時期 : 平成 18 年 2 月

調査対象 : 神奈川県内の介護老人福祉施設で働いている主任やリーダーといわれる「中堅の責任者的な立場の人」1,000 人

回 収 数 : 有効回収数 294 票 (回収率 29.4%)

上記調査研究報告書が必要な方は、当センターまでご連絡ください。  
TEL : 03 -3434 -5681 FAX : 03 -3434 -5320 Mail : earc@earc.or.jp  
印刷部数に限りがございますので、在庫がない場合はコピーを送付いたします。